

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-113420 (P2020-113420A)

【公開日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-029

【出願番号】特願 2019-2434 (P2019-2434)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/629 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 13/629

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 7 日 (2021.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

また、嵌合状態の両コネクタ 1 0 , 4 0 を離脱させる際には、嵌合位置の操作レバー 2 5 を初期位置へ回動させる。この間、カム溝 1 7 とカムフォロア 4 1 との摺接により、両コネクタ 1 0 , 4 0 が互いに遠ざかるように相対変位する。操作レバー 2 5 が、初期位置に到達すると、両コネクタ 1 0 , 4 0 が離脱可能な状態となる。操作レバー 2 5 が、嵌合位置から初期位置へ回動する過程においても、嵌合時と同様、操作レバー 2 5 に付与した回動操作力が増大されてスライダ 1 5 に伝達されるので、操作レバー 2 5 に付与する操作力が小さくても、スライダ 1 5 を大きな力でスライドさせることができる。